

令和元年 10 月 3 日

富山県創業支援施設・UIJターン者等住居（仮称）整備工事 基本設計等業務に係る公募型プロポーザルの審査結果について

県では、富山市蓮町の旧県職員住宅を、「2017年 第8回高校生の建築甲子園」で優勝した富山工業高校のリノベーションプランをもとに、創業支援施設、UIJターン者等住居として整備を進めることとしております。

このたび、整備工事基本設計等の設計者選定を公募型プロポーザル方式により実施し、選定審査会を経て、設計者を特定しましたのでお知らせします。

1 業務名

富山県創業支援施設・UIJターン者等住居（仮称）整備工事基本設計等業務

2 選定審査会委員名簿

区分	団体名等	委員名
審査委員長	富山国際大学現代社会学部教授	長尾 治明
審査委員	富山県建築士会監事	小見美由紀
審査委員	富山大学芸術文化学部准教授	横山 天心
審査委員	富山工業高等学校建築工科学科長	藤井 和弥
審査委員	県商工労働部次長	堀口 正
審査委員	県総合デザインセンター所長	桐山登士樹

3 公募型プロポーザル概要

別紙のとおり。

4 審査会の実施状況

提出のあった13の技術提案書について、令和元年9月6日(金)に一次審査、9月17日(火)に最終審査を行い、創業支援施設、UIJターン者・起業者等住居、ゾーン全体のコンセプト・提案の実現性等、7つの評価基準をもとに審査し、提案を特定しました。

5 特定した設計者

株式会社仲建築設計スタジオ（東京都目黒区五本木 3-21-6）

6 今後の予定

特定した技術提案書の提出者から基本設計業務に係る随意契約の見積書を徴収し、県の基準で算定した範囲内で随意契約を締結する予定です。なお、委託期間は、5箇月間程度を予定しています。

富山県創業支援施設・U I J ターン者等住居（仮称）整備工事基本設計等業務
に係る公募型プロポーザル説明書

富山県商工労働部経営支援課

1 業務概要

- (1) 業務名 富山県創業支援施設・U I J ターン者等住居（仮称）整備工事基本設計等業務
(2) 業務内容 次の対象施設の改修等にかかるもののうち、創業支援施設の基本設計並びにU I J ターン者等住居の基本設計及び実施設計並びに周辺一帯の活用提案業務

- ① 施設名 旧富山県職員住宅蓮町北1号棟～4号棟
② 住所 富山県富山市蓮町字一本木割2番地、71番地4、一丁目
③ 建物面積 北1号棟 延 1,312.77 m²（竣工 昭和43年）
北2号棟 延 1,510.90 m²（竣工 昭和44年）
北3号棟 延 1,353.75 m²（竣工 昭和46年）
北4号棟 延 1,355.42 m²（竣工 昭和47年）

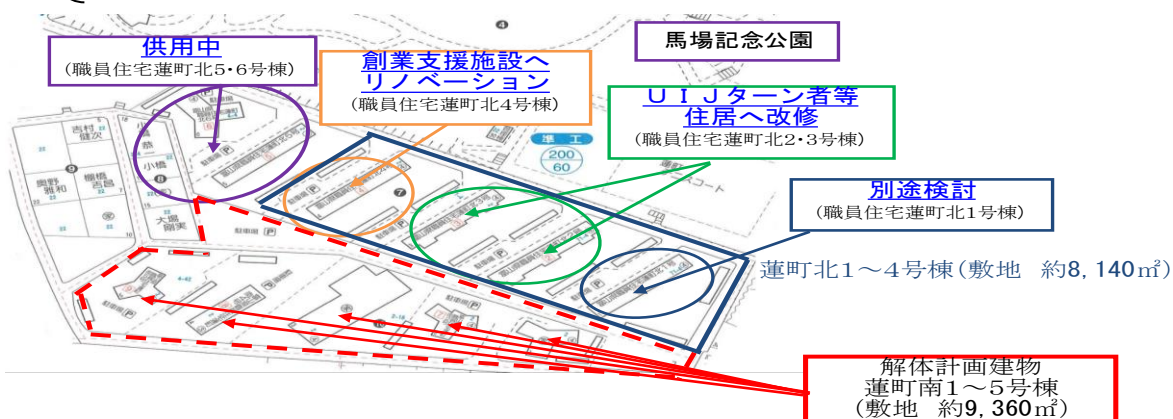
- ④ 敷地面積 約8,140 m²

- (3) 提案範囲 上記4棟のうち3棟

富山県では、現在北2号棟、北3号棟、北4号棟の3棟を整備することを想定しているが、北1号棟を整備対象とすることで、ゾーンとしてより魅力的な提案となる場合は、対象としてよい。

（例：北1号棟、北2号棟、北3号棟の3棟を整備）

なお、ゾーンの範囲は北1～4号棟を中心とした付近一帯のことをいう。



※ 本業務とは別に、南1～5号棟について解体工事を実施する予定。（2020年度）

(4) 整備内容

富山県では、富山市蓮町旧県職員住宅の改修及び周辺一帯の活用にあたり、富山工業高校生のチームが制作し、「2017年 第8回高校生の建築甲子園」で優勝したリノベーションプラン（以下、「高校生のプラン」という。詳細は別紙のとおり。）を活かした整備を予定しており、今回のプロポーザルで提出を受けた提案をもとに決定する。



旧県職員住宅



整備後外観イメージ